

CMS 2000でのポートミラーリングまたはポートSPANの設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[コンフィギュレーション](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Meeting Server(CMS)2000でポートミラーリングを設定するために必要なプロセスと手順について説明します。

前提条件

要件

これらの機器への物理的なアクセス：

- Cisco Meeting Server(CMS)2000です。通常、Cisco UCS Bシリーズブレードサーバ(UCS B200-M4)に導入されます
- 10GBまたは1GB銅線Small Form-factor Pluggable(SFP)コネクタ(Cisco GLC-TE - 1000BASE-T SFP)が今回のケースで使用されました。サポートされるすべてのSFPのリストは、「関連情報」セクションに記載されています)
- イーサネットケーブル

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- 基本的なネットワーク機能
- UCSサーバの基本知識

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始していま

す。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

コンフィギュレーション

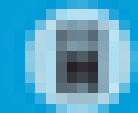
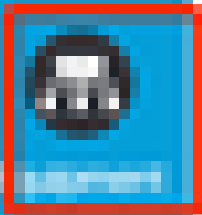
次の手順では、設定手順の概要を説明します。

ステップ1:UCS管理IP経由でUCS ManagerのWeb GUIにアクセスします。

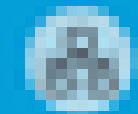
ステップ 2： 左側のEquipmentタブを選択します。2つのFabric Interconnectのうち、どちらがプライマリで、どちらがサブオーディナリであるかを確認します。この例では、プライマリファブリックインターコネクトはBです。

ステップ 3： Primary Fabric Interconnectを選択します。次に、Fixed Module > Ethernet Ports > Port 2の順に選択します。通常、ポート1はCMSとの間でやり取りされるすべてのトラフィックのアップリンクとして使用されます。したがって、ポート2、3、または4を使用できます。この例では、ポート2を選択します。これは、SPANモニタを適用するポートです。

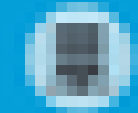
ステップ 4： このポートがすでに何らかの目的で設定されている場合は、そのポート上の設定を削除する必要があるため、アクションUnconfigureを選択します。ポートがすでに未設定の場合（これが必要です）、次のステップに進みます(図は未設定ポートの正しい設定を示しています)。



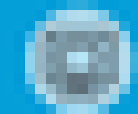
Servers



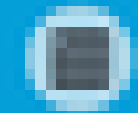
LAN



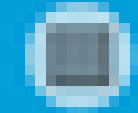
WAN



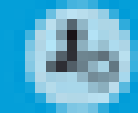
VLAN



Storage



Cloud



Admin

49

- Servers
- Hosts/Adapters
 - Servers
- Fabric Interconnects
 - Fabric Interconnect A (subordinate)
 - Fabric Modules
 - Ethernet Ports
 - Port 1
 - Port 2
 - Port 3
 - Port 4
 - Scalability Port 1
 - AC Ports
 - Fabric Interconnect B (primary)
 - Fabric Modules
 - Ethernet Ports
 - Port 1
 - Port 2
 - Port 3
 - Port 4
 - Scalability Port 1
 - AC Ports

Equipment / Fabric

General

Fault Summary



0



0

Status

Overall Status

Additional Info

Admin Tools

Actions

Enable Port

Disable Port

Reconfigure

Unconfigure

Device Interface

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。